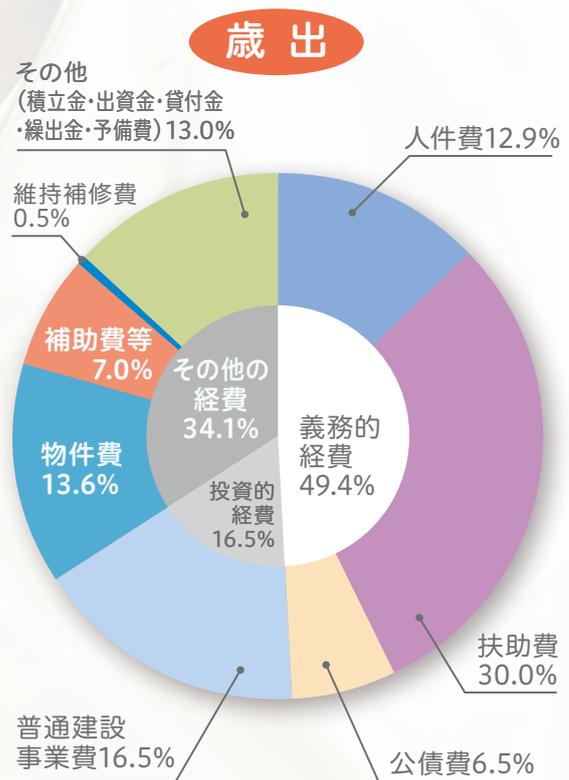
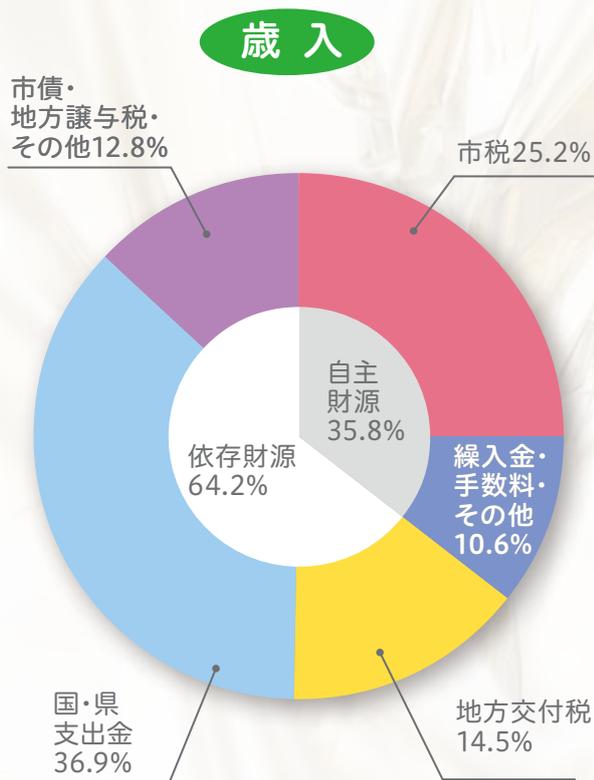


## 宜野湾市の予算(平成25年度)

宜野湾市の自主財源の基本となる市税については、景気、雇用状況に影響を受けることから、今後、経済情勢等に注視し、税収の確保及び徴収率の向上に努めることが必要であります。また、依存財源である交付税等については国の基本方針に基づき、減額も予測されることから引き続き、「第五次宜野湾市行財政改革大綱」の趣旨を踏まえ、事務事業の見直しを積極的に進め、「自主財源の確保」と「歳出の抑制」をさらに推し進めていくことを目標に平成25年度予算を編成しています。

# 一般会計当初予算額 370 億円

(対前年比34億6,000万円、10.3%増)



## 歳入(市の収入)

地方交付税や国・県支出金等の依存財源が歳入の大半を占めています(64.2%)。しかし、地方交付税の縮減・見直しなどもあり、自主財源の確保をさらに推し進める必要があります。

市税	9,325,515 千円
繰入金等	3,927,342 千円
地方交付税	5,378,353 千円
国・県支出金	13,632,806 千円
市債等	4,735,984 千円

## 歳出(市の支出)

義務的経費が、大半を占めており(49.4%)、その中でも扶助費はここ数年伸び続けています。引き続き、歳出全般について節減努力を行っていきます。

人件費	4,788,755 千円
扶助費	11,100,120 千円
公債費	2,393,070 千円
普通建設事業費	6,082,918 千円
物件費	5,049,960 千円
補助費等	2,602,939 千円
維持補修費	176,394 千円
その他	4,805,844 千円